

2017年

## 研究開発の目指すもの

船舶の安全・  
海洋環境保全

高度情報技術による  
海事技術イノベーション

## 4つの基幹テーマに関する 研究開発

規則開発

検査技術の革新

海洋環境保全

革新的技術の開発

短中期 (2017~2021)

長期 (2022~)

### 規則開発

- ▶ 船体構造に関する鋼船規則の全面見直し (構成、技術背景)
- ▶ 船体構造規則以外の鋼船規則の全面見直し
  - ▶ 現行のIACS CSRにかわるGBS適合技術規則の開発・提案

### 検査技術の革新

- ▶ 検査、図面審査支援システム、ツールの開発
- ▶ 遠隔検査技術 (ドローン等)
  - ▶ 検査ロボットの開発
- ▶ デジタイゼーションを活用した検査の合理化

### 海洋環境保全

- ▶ SO<sub>x</sub>排出規制適合燃料の燃焼性評価
- ▶ 実海域性能の評価、認証技術
  - ▶ 新規代替燃料船の環境性/安全性評価

### 革新的技術の開発

- ▶ 船舶データ利活用基盤の確立
- ▶ IoT、ビッグデータを活用した船舶の性能・状態評価技術
  - ▶ 高度情報技術を活用した船級業務 (規則、認証、検査) の全面的な改革
- ▶ 自律化船の安全性評価技術

コア技術を中心とした  
基盤技術の研究開発と人材育成

損傷情報の活用による  
類似損傷、重大損傷の防止